

BMW 0090/0090S

E87・E90 エアーバック装着車用取説

装着前に必ずお読み下さい。

- ・理論上、運転席エアバック(以下:SRS)を取り外しても、警告灯が消灯されていればハンドル以外のエアバックは作動するはずですが、完全な作動は保証出来ません。
- ・運転席 SRS を取り外すことにより、任意保険の契約内容の変更の手続きが必要になる場合があります。ご加入の保険会社にお問い合わせください。
- ・純正ステアリングにホーン以外のスイッチ類が装備されている車種は、その機能が使用出来なくなります。本体側で操作して下さい。
- ・本製品は 2 ピース構造になっており、上部(アッパー)と下部(本体)はボルトで工場出荷時に規定のトルクで締め付けてあります。絶対に緩めないで下さい。
- ・稀に車両の電気的特性により、SRS警告灯が消灯できない場合があります。ご了承下さい。
- ・純正ハンドルの取り外しについては各自動車メーカーの整備指示書(解説書)に従って作業して下さい。本書での取り外しはあくまでも参考程度にしてください。
- ・バッテリー端子を取り外すことによりオーディオやパワーウィンドウが初期化されます。復元方法は事前にお調べください。
- ・ステアリングは重要保安部品に該当しますので、しかるべき知識や技術をお持ちの専門店へ作業をご依頼ください。

装着手順

1. 作業開始準備

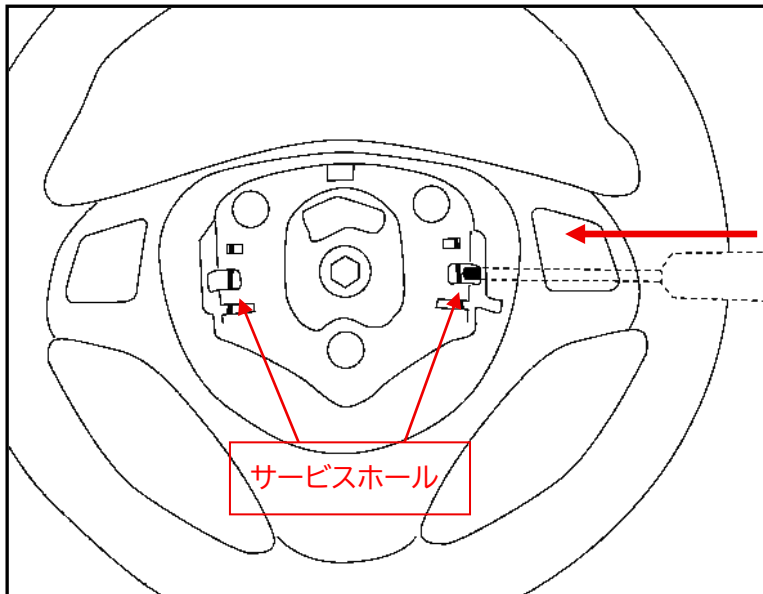
作業前にタイヤとステアリングホイールを直進状態にして下さい。

2. バッテリー端子の取り外し

バッテリーのマイナス端子を外して下さい。

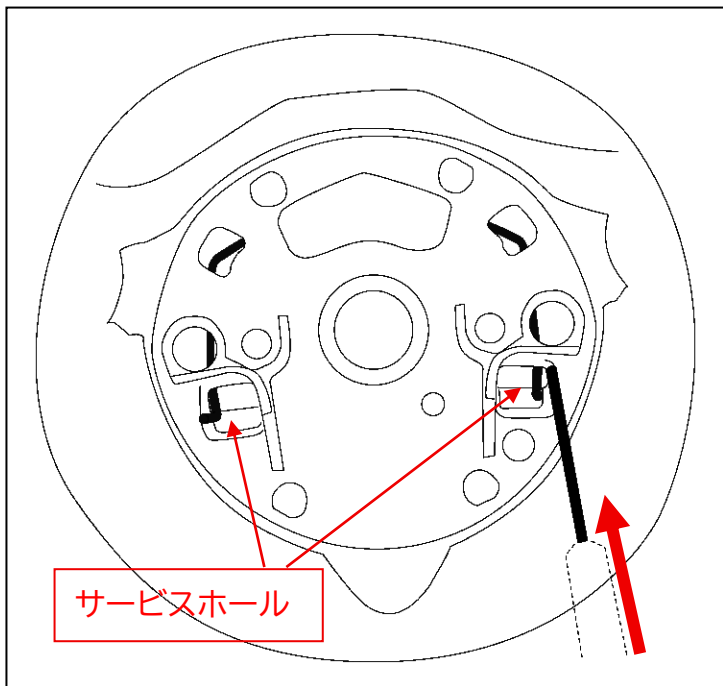
作業が完全に終わるまで絶対に端子を接続しないで下さい。

3. SRSユニットの取外し

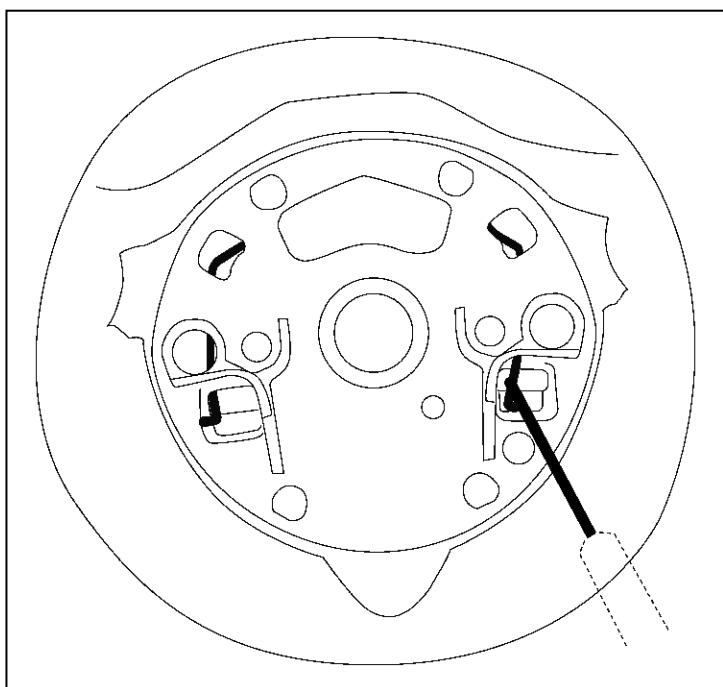


Mタイプハンドルの場合 Mタイプ以外は次ページへ
純正ステアリング裏左右のサービスホールから細めのマイナスドライバー等で真横からストレートスプリングを押して SRS 本体を外します。本体を軽く引っ張りながらスプリングを押し込むと爪が外れたかどうかがわかります。

Mタイプ以外のハンドルの場合



純正ステアリング裏の左右のサービスホールに真下から細めのマイナスドライバー等を差し込みます。



ストレートスプリングをずらし、SRSを取り外します。
SRS本体を軽く引っ張りながらやると爪が外れことがわかります。

4.SRS 本体の取り外し

エアバッグ裏面から車体側につながっているコネクターを外し、SRS本体を取り外して下さい。
細いマイナスドライバーでロックを持ち上げれば取り外せます。

※取外したSRS本体には絶対に電気を流さないで下さい。(テスター等も含む)

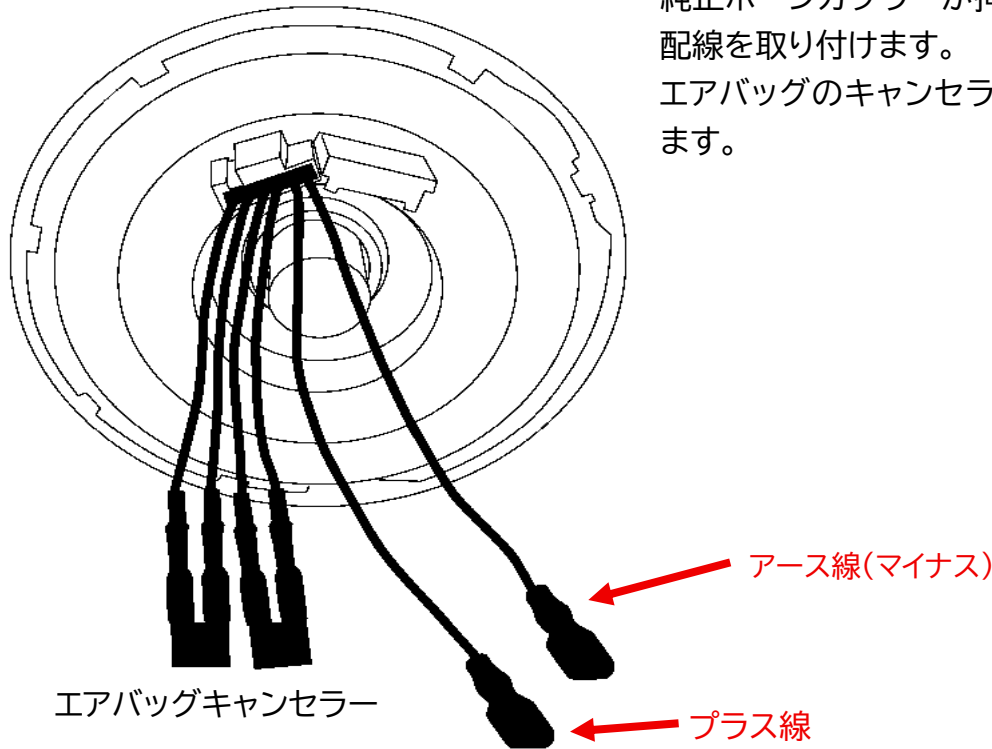
5. ステアリングの取り外し

車両の整備解説書を参考にステアリングを取り外します。

ステアリングを完全に外す前にシャフトの先端などにトップの目印をつけておくと、ボスを装着する際にわかりやすくなります。

この時車体側スパイラルケーブルは絶対に回さないで下さい、左右の回転数が決まっていますので、回転させてからボスを取り付けすると中の配線を切断します。

6. SRS警告灯対策とホーン用配線の接続



純正ホーンカプラーが挿し込まれていた場所に付属のホーン配線を取り付けます。
エアバッグのキャンセラーが左側でホーン配線が右側になります。

7. ボスの取付け

ボスのTOPマーク(・)を12時方向にし、配線類をボスの中に引き込みつつ 5 で印を付けた角度に合わせてシャフトに挿入します。

取り付けする社外ステアリングをボスに仮止めし、タイヤとステアリングのセンターが合っているか確認してください。

取り付け角度に問題が無ければステアリングを一旦外し、純正センターボルトを**仮止め**します。

ボスカバーがコラムカバーに接触して奥まで入らない場合はカバーをカッターなどで切って調整してください。

この時怪我には十分注意してください。

※シャフトの1山以下の調整はできません。ステアリングセンターが出ない場合はタイロッドの調整でセンターを出してください。

8. ホーン配線の接続

社外ステアリングへの交換のみは①を、ラフィックスシリーズを取り付ける場合は②を読んでください。

①ステアリングのみを取り付ける場合

- ・ホーンボタン裏の端子が1極の場合は車両側から出ているアース線に付属の変換配線を使用してアースリングに接続します。次ページへ進んでください。
- ・ホーンボタン裏の端子が2極の場合は車両側から出ている2本の配線をそのままホーンボタンに接続しますのでアースリングは使用しません。次ページへ進んでください。

※センターボルトの本締め付けが終わっていないのでホーンボタンは装着しないでください。

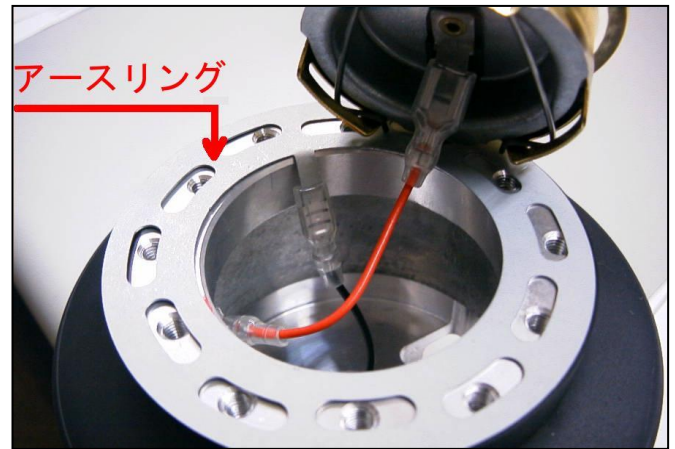
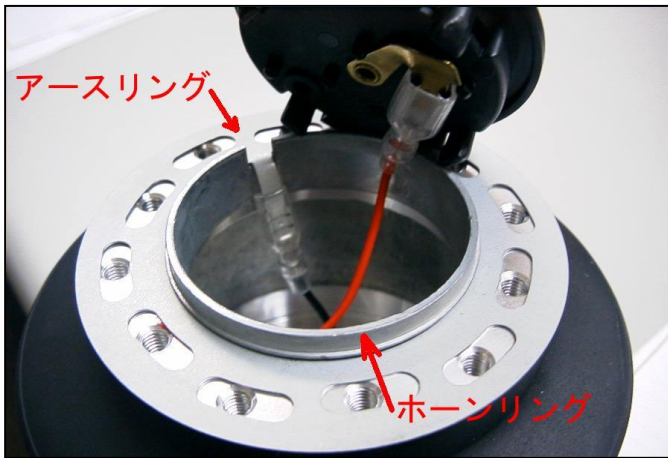
②ホーンコネクターの**プラス線にボス付属の赤色変換配線**を、**アース線には黒色変換配線**を接続します。

※ショートボスにラフィックス II または GTC を取り付けられる場合はここからラフィックスと GTC の取説を参照に取り付けを進めて下さい。スタンダードボスの取り付けは次ページに続きます。

9. ステアリングの取付け

ステアリングホイールを**カットリング(ホーンリング)**及び**アースリング**を挟んでボスに取付けてください。モモサイズのホーンボタン(φ50)はカットリングを使用し、ナルディサイズのホーンボタン(φ55)はカットリングを使用しません。

取り付けする社外ステアリングホイールをボス付属のネジで取り付けします。ステアリングの種類により使い分けてください。ネジの締め付けトルクは **676N・cm**です。



10. ボスの本締め付け

純正センターボルトを規定トルクで締め付けて下さい。

締め付けトルクは 30N・mです。

11. ホーンボタンの取付け

ホーン用配線(赤)をホーンボタン裏の端子に接続し、ボスに取り付けて下さい。

2極タイプのホーンボタンの場合はどちらがプラス端子かマイナス端子か確認して接続してください。

12. 作業終了

バッテリーのマイナス端子を元に戻し、エンジンをかけて SRS 警告灯が消灯することを確認し、ホーンが鳴ることが確認できれば終了です。

作業終了後、パワーウィンドウとオーディオの復元をしてください。

注: 取外したSRSモジュールは純正ステアリングに取付けた状態でSRS本体を上に向け保管して下さい。

株式会社ワークスベル

株式会社ワークスベル 〒391-0011 長野県茅野市玉川 8507

TEL 0266-79-3761 FAX 0266-79-4706

Email: support@worksbell.co.jp

URL: <http://www.worksbell.co.jp>